

算数オンライン塾 12 月 26 日の問題 解説

(1)

$X=23$ 、 $Y=5$ ですからどちらかの和が14、どちらかの和が9です。

偶数の和は偶数ですから9が奇数の和、したがって偶数の和は14と決まります。

奇数の和が9なので、奇数は奇数枚あります。9が奇数枚で作れるのは1、3、5か9だけです。奇数が1枚だけだと偶数は4枚になりますが、2、4、6、8、10の中から4枚で14を作ることはできないので、したがって奇数が3枚、偶数が2枚になります。

(答え) 奇数3枚、偶数2枚

(2)

$Y=5$ となるのは

1、3、5 $B=9$ $A=14$ (4、10) (6、8)

したがって

(答え) {1、3、4、5、10} と {1、3、5、6、8}